

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

11
2023 NOV.
第 246 号

学校長からのメッセージ

本校では、学期の節目に“講師（教員）会”を行っています。

先日の講師会では、非常勤の教員も含めそれぞれが上半期の授業を振り返って、工夫したことや心がけたことなどの意見交換を行いました。どの教員も生徒との時間を大切に思い、毎回の授業が一期一会の気持ちで、全力で進めて来られたことがよく伝わってきて、教員の皆さんには頭が下がる思いでした。

一方学期の終わりには、生徒たちによる“授業アンケート”を実施しています。授業の進め方やレポートのこと、試験の難易度など、生徒たちが感じていることや生の声をまとめ、教員の皆さんにお渡しています。全体的に生徒たちの満足度は高く、時に厳しい意見も目にすることがありますが、教員たちにとっては、それをバネにより良い授業にしようという励みになっているようです。ある社会科の教員は、「生徒たちの生きる力となるような授業やレポートを組み立てたい」「教科書の中から、本当に必要なこと、自ら学びたくなることに絞ってレポートを考えたい」と熱く話され、生徒たちへの深い思いを感じました。

本校 20 周年で行った記念行事を冊子にまとめ、教員の皆さんに配布したところ、そこに写っている生徒たちの写真を見つけて、「〇〇さんがこんなダンスをしてる!」「〇〇君が演奏してる、すごい!」と感激の声、声。授業の時と違った生徒たちの姿に驚き、喜び、口々に賞賛している姿を目の当たりにして、「こんな教員の皆さんに私たちは支えられているんだ」と、つくづく嬉しく思いました。

講師会はひとつの例ですが、このようにして教員と生徒、双方の声を大切にしながら、これからも“良質の出会い”や“楽しくわかりやすい授業”を生徒のみなさんに提供し、「この学校に来てよかった」と思ってもらえるよう、努めて行きたいと思えます。

YMCA 学院高等学校 20 周年記念礼拝・記念発表会<記録>ページ

<https://www.ymcagakuin.ac.jp/information/post-41.html>



(校長 鍛治田 千文)

「あなたがたのうち一番偉大な者は、あなたがたに仕える人でなければなりません」

(マタイによる福音書 23 章 11 節)

学校法人 大阪 YMCA

YMCA 学院高等学校

〒543-0073 大阪市天王寺区生玉寺町 1-3

TEL 06-6779-5690 FAX 06-6779-1831



こちらから大阪 YMCA の機関紙「大阪青年」にアクセスできます





今月の聖句

「これは主がなさったことで、私たちの目には不思議に見える。」

(マルコ福音書 12章 1~12節)

人間の死亡率は 100%といわれます。良く考えればその通り。死なない人は誰一人いません。珍しいのは死ぬことではなく、むしろ、今こうして生きることが奇跡。しかし、その奇跡を普段は忘れ、生きているのは当たり前と思いついでいる。残念ながら、マルコ 12 章のぶどう園の農夫たちもその一人でした。

ぶどう園を作ったのも、垣を巡らし、搾り場を掘り、見張りやぐらを立てたのも、そして、農夫たちに貸し与えたのも、すべて主人でした。それなのに農夫たちは、旅先の主人から収穫を受け取る使いが送られてくると、ある者は袋叩き、ある者は殺し、最後に愛する一人息子がくると、「跡取りだ、こいつを殺せば相続財産は俺たちのもの」。結局、農夫たち自身が締め出されてしまいます。農夫たちの何がいけなかったのでしょうか。ぶどう園をまるで自分たちの所有物のように、あるのが「当たり前」と思いついでしまったのです。

私たちの人生も「ぶどう園」のようなもの。決して当たり前ではなく、ただ恵みにより与えられたことに気づいたとき、生き方は変わってきます。いま生きていることに感動し、「これは主がなさったことで、私たちの目には不思議に見える」(12:11) できます。

(日本基督教団 醍醐教会 津田 一夫牧師)

